

【本件リリース先】

平成 30 年 2 月 16 日(金)15:00

(資料配付)

文部科学記者会・科学記者会、原子力
規制庁記者会(仮称)、福島県政記者ク
ラブ、いわき記者クラブ、いわき記者会



平成 30 年 2 月 16 日
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
福島環境安全センター

**平成 29 年度第 6 回福島リサーチカンファレンス(FRC)の
開催について(取材案内)**

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の廃止措置や事故後の環境影響評価については、原子力分野に限らず様々な専門分野の研究者が横断的に協力し、課題解決に向けて取り組むことが必要です。

このため、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構では、「福島リサーチカンファレンス(FRC)」を福島県で継続的に開催し、国内外の知見を活用することとしています。

今年度の第6回FRCは、福島の実環境回復・復興の観点から、森林環境におけるセシウムの循環挙動、生物移行、および水系における溶存態セシウムの動態、陸水環境におけるセシウムの生物移行、および今後の動態研究に対する展望について意見交換を行います。

つきましては、下記のとおり取材の御案内をいたします。

記

1. 第 6 回 FRC 開催概要

(1) 名 称 : 平成 29 年度第 6 回福島リサーチカンファレンス(FRC)

「放射性セシウムの陸域環境や生態系における移行」

(第 3 回国際セシウムワークショップ)

<Fukushima Research Conference on radiocesium migrations in terrestrial environments and in ecosystems (3rd International Cesium Workshop)>

(2) 日 時 : 平成 30 年 3 月 4 日(日) 9 時 50 分~14 時 00 分

(3) 場 所 : 福島県環境創造センター 交流棟 ホール

(福島県田村郡三春町深作 10-2)

(4) プログラム : 別紙参照

(5) 言語 : 本カンファレンスの使用言語は日本語と英語となります。

同時通訳がございます。

2. 取材申込 : 取材を希望される方は、別添取材申込書にて 2 月 23 日(金)15 時までに FAX でお申し込みください。

【本件に関する問合せ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

福島研究開発部門福島研究開発拠点

福島事業管理部 成田 TEL 024-524-1060 FAX 024-524-1069

第 6 回 FRC プログラム

3 月 4 日 (日)

9:50 - 10:00 開会挨拶

10:00 - 11:40 セッション 1 森林環境におけるセシウムの循環挙動と陸域の生物移行

11:40 - 12:40 昼食

12:40 - 14:00 セッション 2 陸水環境におけるセシウムの移行挙動と生物移行、および
今後の動態研究に対する展望

以上

平成 30 年 月 日

平成 29 年度第 6 回福島リサーチカンファレンス(FRC)
「放射性セシウムの陸域環境や生態系における移行」
「第 3 回国際セシウムワークショップ」

<取材申込書>

送付先:国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
福島研究開発部門 福島研究開発拠点 福島事業管理部 行

(FAX 024-524-1069)

御社名 _____

(連絡先電話番号 _____)

取材者氏名

| 所属 | 氏名 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |

- (1) 使用言語は日本語と英語です。通訳がございます。
- (2) 取材を希望される方は、本取材申込書を御記入の上、2 月 23 日(金)15 時までに FAX でお申し込みください。